

2017年度 第2回提案公募型セミナー

蛍光X線イメージングの新展開

主催 (公社)日本分析化学会近畿支部, 近畿分析技術研究懇話会, 大阪市立大学

開催概要 イタリアの INFN (国立原子核物理研究所) の Paolo Romano 博士の来日に合わせて, フォトンカウンティング方式の蛍光X線イメージング法の現状と今後の展開について, 議論する。(実験装置の見学も含む)

開催日 2017年 10月 20日(金) 15:00~17:30

会場 大阪市立大学 (杉本キャンパス) 学術情報総合センター(1F) 文化交流室

〈交通〉 JR 阪和線「杉本町(大阪市立大学前)駅」下車、東口すぐ

地下鉄御堂筋線「あびこ駅」下車, 4号出口より南西へ徒歩約15分

詳細は <https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/university/access> をご覧ください。

定員 20人程度

参加費 無料

申込方法 標記行事名を題記し, E-mail にて, 1)氏名, 2)勤務先(所属), 3)連絡先(住所, 郵便・電話・FAX 番号, E-mail) を明記のうえ, 10/13 までに下記宛てにお申し込みください。

申込先 辻 幸一

大阪市立大学大学院工学研究科

E-mail: tsuji@a-chem.eng.osaka-cu.ac.jp

プログラム

15:00-15:30 実験室における蛍光X線元素イメージング

(辻 幸一: 大阪市立大学)

15:30-16:30 Full Field XRF real time elemental imaging

(Paolo Romano: INFN & IBAM-CNR, Italy)

16:30-17:30 FF-XRF 装置を含む施設見学